



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：市川修次 副会長：唐澤 稔 幹事：宮下 健 公共イメージ向上委員長：加藤 篤



世界に希望を生み出そう

2023-2024 国際ロータリーのテーマ

世界に希望を生み出そう

2023-2024 RI会長
 ゴードン R.
 マッキナリー
 <スコットランド、
 ウェストロージアン>



第1703回例会 令和6年6月18日(火)

■ 点 鐘

12:30

■ ソング

我等の生業 鈴木一比古ソングリーダー



■ 会長挨拶

市川修次会長



今日は平澤照雄会員の卓話です。又、いよいよ次年度も迫り委員会毎の打合せの時間をとってありますので併せてお願い致します。

残すところ 25 日の最終夜間例会のみとなりました。コロナも収まり計画した例会やイベントも計画通りに進める事が出来まして少しホッとしているところです。会長談話もロータリーの話をした方が良いのかと思いましたが、その話も少なく反省しているところです。会員の皆様には温かく見守って頂きましてありがとうございました。ロータリーに携わる事により奉仕という事に目を向けるようになりましたが、会長という職に就き更に社会の問題に目を向けるようになってきた様に思います。

前回の例会の中では委員会報告で信州農林科学振興会との打合せの報告をさせて頂きました。「留学生の支援」と絞っていますがどうなのかという話をさせて頂きました。内規では「外国人留学生を経済的、精神的両面で支援する」となっておりますが、今や円安で日本に来る留学生よりも日本の学生や外国に留学する学生の方が苦しいのではないかと考えています。

先日の新聞に児童虐待に関する相談件数が 2021 年度は全国で 20 万 7000 件あり年々増加しているとのニュースが載っていました。その為に施設や里親の元で暮らす子供達は約 4 万 2000 人、その子供達の巣立った後の大学に進学する割合は全体平均の半分以下、又、巣立った後の最大の悩みは 3 人に一人が「生活費や学費が心配」との事でした。

NPO 法人タイガーマスク基金という団体の事も同じ紙面に載っておりました。この団体は企業や個人からの寄付を基に施設を育った人達に支援金を届けており、その支援額は 4 年制の大学生には 4 年間で 30 万円、6 年制には 6 年間で 50 万円との事で月一万円にも満たない支援額となりますが、支援した学生からは「支援金は学業の為、教科書の購入、定期券の継続等に大切にに使わせて頂きます」との内容の感謝の手紙も載っていました。今までに支援した人数は 10 年間で 1200 人との事です。

伊那中央では一年間で留学生一人に月 35000 円年間 42 万円を二人に支給しております。留学生達の日本への留学する理由のひとつが「日本の物価の安さ」という事を挙げています。日本で生活費や学費に困っている日本人が大勢いるという事を思うと「何か釈然としない」そんな気持ちになります。来期はすでに支援留学生が決まっている事でもあり、すぐにどうするという事ではありませんが内規も 30 年経っており、検討は必要ではないかと考えています。

■ ニコニコボックス

- ◆市川修次 本日、平澤会員の卓話です。宜しくお願ひ致します。
- ◆宮下健 今期、残す例会も来週最終夜間例会となりました。
来期は、会計と出席委員長を兼任します。ニコ BOX の現金取扱を委員の皆様へ任せますので、本日配布する資料の主旨を理解し、予算達成に向けてよろしくお願ひします。
- ◆松田靖宏 平澤照雄会員、卓話よろしくお願ひいたします。
- ◆池田幸平 15日松本で開催された新旧合同地区チーム会議に出席し、一年の労苦に対して感謝状をいただきました。皆さん、ご支援ありがとうございました。
- ◆鈴木一比古 ソングリーダー、一年間お世話になりました。早く歌詞を覚えて、ソングリーダーを見て歌えるようにして下さい。目線が右側の壁に向いていると寂しさがあります。
- ◆井上修① 先日、青森県六ヶ所村の核処理施設・日本原燃を見学致しました。今、我々が享受している電気の放射能処理、10万年かかるとか。負の遺産を後世に渡しています。
- ◆井上修② 日本原燃の責任者の話。福島原発は米国GE製です。GEが日本の技術者の言い分を聞かず、津波対策をしなかった為です、との事でした。東芝の女川原発は見事に止まりました。

■ 幹事報告

宮下健幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・6月15日(土) 新旧合同地区チーム会議の報告 池田幸平ガバナー補佐



6月15日14:00に松本で新旧合同地区チーム会議が開催されました。一年間の活動報告ということで折井ガバナーの報告から始まり、9人のガバナー補佐が報告、そして17人の各委員会の委員長と続きました。その後白鳥ガバナーエレクトの来年度に向けてのご挨拶、新旧ガバナー・幹事のバッジ交換が行われました。私は古着DEワクチンやIMについての活動報告をしました。上伊那グループが一体となって取り組むことが出来、素晴らし成果が挙げられたことを報告しました。その後懇親会となり重荷から解放された安堵感から、しっかり頂きました。皆さん一年間のご支援ありがとうございました。

■ 出席報告

会員数48名 出席免除会員5名 長欠会員1名 本日出席者24名 事前メイク0名
出席率57.14% 前回出席率修正なし

■ 会員卓話

[現在の森林資源である木材動向] 平澤照雄会員



戦後、植栽された森林が70年前後経過し、木材として利用する時期になりました。樹種別植栽量は、スギ、アカマツ、カラマツ、ヒノキです。住宅用として使用量が多いのが、スギ、カラマツ、ヒノキになり、中でもカラマツが一番、値段、需要量も堅調に推移しています。アカマツは価格数量とも低迷しています。全体的にはなかなか厳しい状況下にあります。

現在、日本の住宅建築材や家具材は、約80%以上外材であり、国産材の受給率はバイオマス発電材料を含め、+10%の30%になりました。ここにきて海外の情勢、円安、輸送費燃料の高騰、輸入丸太材の減等があり、国産材へ移行する製材所が全国に出来つつあります。ただし、あまりにも住宅用木材以外の資材・骨材も上がったためと住宅金利の上昇もあり、住宅着工数が激減している状況であります。他県の状況を聞いてみると愛知県、富山県等が若干であります上昇傾向で、歯止めがかかりつつあるのかと思われま

「木材産業としての現場状況」

労働条件は、3Kから脱却して機械化、若い人たちの働く職場の処遇、改善が進み、大分若返りが進んでいます。ただし国外の労働生産と比べると、条件が違うにも関わらず、低コストで生産量アップを求められていて、他産業と比較するとかなり条件が悪い中、数値だけを求められている現状なので、行政との話し合い等が必要になっている。

「木材ってどんな価値があるか」

ルール（認証制度）に則った製品や認証材をたくさん使うことで、炭素固定、地球温暖化減速効果があります。炭素素材長期保存は、化石燃料と同等な保存効果があり、ぜひ、皆さんも住宅にたくさんの国産材を使ってください。SDGSになります。

そうした機能を持った住宅使用木材の中で、高価なヒノキは木目もきれいですが、セラピーとしての効果も高く、昔から、主要な建築部材、化粧木材としても人気があり、日本と台湾だけに生育している木ですが海外からも人気があります。特に韓国や東南アジアにも輸出しています。香りと強度と、和の世界を代表とする木材であると思います。木目としては柾目と板目があり、柾目は高価で狂いが少ない。板目は木目を基調地した使い方で一般的に使われています。

その他の樹種木材価格も、別表にあるので参考にしてください。住宅構造材より、内装材用や、テーブル・カウンター・階段・器等に多様な樹種が好まれていて、木目・光沢・明るい系の木材が人気があります。また、神社・仏閣の国宝級の修復があり、年数の経った木材が求められています。天然ヒノキ・天然サワラ・ネズコ、ヒバ（あすなろ）・コウヤマキ・天然カラマツ・広葉樹（トチ・サクラ・カンバ・ホウ・クリ等）のような年数が経ったものの需要が多い。ただし、貯蓄量が少ない。

価値のある樹種を植栽し、付加価値の上がる、山を目指すべきである。

「山林所有者の位置付け」

森林整備が進む中、成熟しつつある森林の使用伐期を迎え、次世代の森林へと若返りを図る時期になっています。森林を伐採し、あらゆる木材の用途として販売しますが、木材価格の低迷で所有者への返還金（山代金）が少なく、h a 当たり、樹種によりますが30～90万円にしかならず、造林（地拵え・植栽・下草刈り・間伐）事業で、60年かけた総事業費は300万円かかります。生産性のある現場で、面積がある事業地は可能なかもしれませんが、小面積所有者の皆さんは考える時期にきていると思います。

山林所有者の義務としても、自分の山林の位置・林分・品質・価値を知る必要があり、将来後世にどのような森林を残すべきか、検討し、実行すべきであると考えます。

もう一度、自分の山林や区有林や財産区等の身近な山から、将来に向けて考えましょう。

今年の10月には、伊那中央ロータリークラブの植栽イベントが行われますが、森林の機能や環境を考える重要な機会です。植栽後50～100年後の森林を想像してみてください。機能する樹木が、そこにあったら、森林に対する考えが変わるのでは！

サクラ

日本の固有種は5種類 ヤマザクラ・大島桜・マメザクラ
チヨウジ桜・クマノ桜
拍子木も使われています。カウンターやテーブルが主、敷居
や大相撲の拍子木に使われています。香りと光沢が良い。
最近、ワイン樽の需要があります。



ホウ・クルミ・ケヤキ・クリ

家具・刀の鞘 栗は屋根の割りき 年輪が積んでいること



ヒノキ

特徴 日本・台湾だけに自生 匂い、セラピー効果、殺菌、強度、
古くから神社仏閣、住宅に使用
沖縄の首里城修復の為に信州駒ヶ根から首里城の入口の丸柱(8m
×φ62cm)2本の枡を納めてあります。来年完成予定らしいので、
私も見に行きたいと思っていますが、ぜひ皆さんも、旅行兼ねぜひ
見に行ってください。ヒノキの第二の人生がスタートしています。



カラマツ

北海道・東北・長野県に植栽が進み、需要期
になっている。
合板が最も多く、集積材、構造材、土木仮設
材が多い。ヤニが強いが、強度がある。



■ 次年度各委員会計画

次年度事業についての話し合い・打合せ等は、時間の都合により別途各委員会ごとに開催する。

■ 点 鐘 13:30

次回例会

6月25日（火）点鐘／18:30 場所／海老屋料理店

・第37年度最終夜間例会